

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ		
題名・副題	どんぐりを育てよう（親子教室） ～どんぐりを育て環境問題を考えよう～		
月日・時間	2018年11月17日（土） 10:00～12:00		
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・2階実験室		
部会・講師名	グリーン部会 柳川三郎	参加者数	14名
		講師数	6名
写真			
	映像や実物「どんぐり」を用いて説明	紙芝居で地球環境のお話	
			
	持ち帰って「どんぐり」の育て方を説明	親子で「どんぐり」の種（タネ）を植え付け	
成果解説	<p>この教室は、どんぐりの育成の実体験を通して、植物成長の生命力を体感すること、更に、どんぐりの木の成長が二酸化炭素を吸収し温暖化抑制に役立つことの理解を深めるのが目的。</p> <p>始めに、「どんぐり」について映像にて解説し、講師たちが拾い集めた各種のどんぐりの枝木や実を観察し、触るなどしながら詳しく説明しました。更に、どんぐりの樹木は成長のため二酸化炭素を吸収するため地球温暖化の抑制に役立つことも解説した。紙芝居では地球環境についてお話ししました。次に、どんぐりの育成方法について説明した後、親子でプランターに底土、培養土を入れ、1組3～5個のどんぐりの種の植え付けを行い、水やりは実験室では出来ないため、そのまま持ち帰ってからの水やりを指導しました。最後に、省エネ実験として、LED、白熱電球、蛍光灯の消費電力の比較体験を行いました。この実験では保護者が興味を示されました。</p> <p>ハカラメについて、名前の由来や、育て方をお話して親子に持ち帰ってもらいました。</p> <p>昨年、この授業でハカラメを持ち帰った子どもが、成長している様子の写真を届けてくれました。</p>		